



録画配信 **地球温暖化対策**

美しい地球を孫たちの時代へ手渡すために

日本共産党戸田市議団
花井 伸子 議員

Q 公共施設へ積極的に太陽光発電設置を

A 導入可能性調査を実施する

議員 地球温暖化による影響は、人間の生存基盤そのものが危機的状況に陥りかねないといわれており、温室効果ガス排出量削減は待たなしの状況である。「ゼロカーボンシティ表明」と合わせた、令和6年度の具体的な取り組みは。公共施設への積極的太陽光発電の設置を。

環境経済部長 家電買い換えに対する補助金の創設、再エネ由来電力への切り替え支援協力金、温室効果ガス排出量可視化等の事業者への補助金、省エネ・再生可能エネルギーの利用拡大、市としては美里町への森林整備によるカーボンオフセット、公共施設への太陽光発電等の導入可能性調査、公共施設への再エネ100%電力調達を進める。

議員 各計画期間の数値目標と達成状況の見える化を。

環境経済部長 一人ひとりが「じぶんごと」として温暖化対策に取り組んで行けるよう、更なる見える化について検討する。

議員 「温暖化対策室」を設置してはどうか。

環境経済部長 温暖化対策を効果的に推進し、目標を達成するために、関係部署と調整を図り検討する。



市庁舎4階の屋上庭園に設置してある太陽光パネル



録画配信 **マンション建設**

住環境を守りたい方は録画配信をご覧ください

とだ彩光会
林 冬彦 議員

Q 工事中の問題についての相談窓口は

A 建築住宅課で一般的に対応する

議員 本市本町2丁目マンション建設工事・車両交通の安全や住環境維持を不安に思う地域住民の思いを背景に伺う。本市におけるマンション建築に関連する法律・条例や指導条項にはどのようなものがあるか。

都市整備部長 「建築基準法」「同法施行令」「同法施行規則都市計画法」や「景観法」を遵守する必要がある。本市では、宅地開発該当の際は「戸田市宅地開発事業等指導条例」、高さ10mを超える際は「戸田市中高層建築物等の建築に係る紛争の防止と調整に関する条例」を遵守する必要がある。加えて「戸田市健全な教育環境確保のための住宅開発抑制に関する指導要綱」がある。その他、建物のバリアフリー化を目的とする「埼玉県福祉のまちづくり条例」なども関係する。

議員 騒音、振動、道路混雑、道路の安全確保、工事車両の排気ガスについての相談窓口は。

都市整備部長 建設中の相談全般は「建築住宅課」に。騒音・振動・排気ガスは「環境課」でも話を伺う。騒音計貸出や職員による振動計測定にも対応している。

議員 住民の立場は事業者より弱い。「住民・市・事業者が良好な近隣関係・住環境を共に創る」という観点での条例見直し・新規制定、取り組みを強く要望する。



市内マンション計画地

議会topics

※ 災害時のための計画「戸田市議会DCP」の策定



災害発生時に適切な優先順位をつけ、市の議決機関として議会制民主主義を維持するために必要な指針を定めました。

また、市災害対策本部と連携を図って支援するとともに、議員の迅速かつ適切な対応・活動により被害の拡大防止および災害の復旧・復興に寄与するため、必要な事項を定めました。

※DCPとは一般的に、災害時における業務継続のための計画はBCP(Business Continuity Plan)ですが、本市議会では、議会制民主主義を維持させるための計画として、Democracyの頭文字をとり、DCPとしています。

議会モニターに委嘱状を交付しました

今年度の市議会モニターに応募いただいた3名の方々に、議長より委嘱状を交付しました。任期は令和7年2月5日までの1年間で、議会モニターの方々には議会の傍聴などを通してさまざまなご意見をいただき、今後の議会運営に生かしていきます。



戸田市「ありがとう」を伝え合おう条例を制定



「ありがとう」をもっと伝え合うことを上げられるよう、令和6年2月臨時会において、総務常任委員会の委員会提出議案として提出され、可決されました。

なお、本条例は、「ありがとう」を伝え合うことを強制するものではなく、あくまで、心の中から感謝の気持ちが自然と湧きあがったときに、それを伝え合う意識を醸成するものです。

議会改革度ランキング 総合第29位 県内第2位

早稲田大学マニフェスト研究所が行った、議会改革度調査2023において、全自治体の87.6%にあたる1562議会の中で、戸田市議会は総合第29位(県内第2位)となりました。少しずつではありますが、今日まで行ってきた改革が着実に実を結びつつあることが評価されたのだと思います。これからも市民に信頼される議会を目指し、努力していきます。

